

## 第1章 流域の概要



水戸市市街地を流れる那珂川



支川 きかがわ 逆川 (茂木町大字飯野)



涸沼川 (支川) のシジミ漁 (大洗町)



なすすい 那須疏水公園付近から上流を望む (那須塩原市)

1 那珂川の流れ

那珂川は栃木県那須郡の那須岳（標高 1,915m）を水源とし、那須塩原市油井から那須野原（那須野ヶ原）に入り、幅 200～300m の谷をつくりながら南東へ流れる。那須町で余笹川と合流した後、南に流路を変え、篝川、武茂川を合わせ、那須烏山市で荒川を合わせながら山間部を流れる。その下流茂木町で再び流路を南東に変えて茨城県に入り、常陸大宮市、城里町で平野部に出る。その後茨城県都の水戸市に入り、藤井川、桜川を合わせながらひたちなか市と大洗町の間を流れ、河口付近で涸沼川を合わせ、太平洋に注ぐ。

那珂川は流域面積 3,270km<sup>2</sup> で、全国 109 水系の一級河川の中では 18 番目、幹川流路延長 150km で 20 番目にあたる。流域面積は、関東地方の河川の中では利根川（16,840 km<sup>2</sup>）に次ぐ大きさである。

表 1-1 那珂川の概要と流域の市町村

項目	諸元	備考
幹川流路延長	150 k m	全国 1 級河川 109 水系中 20 位
流域面積	3,270 k m <sup>2</sup>	全国 1 級河川 109 水系中 18 位
流域市町村	13 市 8 町 1 村 (平成 18 年 6 月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> <li>福島県：白河市，西郷村</li> <li>栃木県：那須塩原市，那須町，日光市，塩谷町，矢板市，大田原市，那珂川町，さくら市，那須烏山市，茂木町，市貝町，</li> <li>茨城県：常陸大宮市，城里町，笠間市，那珂市，水戸市，ひたちなか市，大洗町，茨城町，鉾田市</li> </ul>
支川数	195	

(『河川便覧』)

那須岳

那須岳（那須山）は茶臼岳を主峰とし、三本槍岳、朝日岳、南月山、黒尾谷岳等の連峰からなる。

かつては茶臼岳の標高は 1,917m とされていたが、その後の精測により 1,915m であることがわかり、那須連峰の最高峰は三本槍岳（標高：1,916.9m）となった。しかし、今でも那須岳の主峰は白煙をはく茶臼岳で、狭義には那須岳とは茶臼岳のことを指す。

那珂川の源流は朝日岳（標高：1,898m）の北西斜面とされている。



(写真：磯 忍氏，平成 16 年 2 月)

図 1-1 那須岳



図 1-2 那珂川流域図